

文学のすべてがこの6冊の中に!!

「本シリーズの特色」

1……世界文学の巨匠

ボルヘスによる個人編集
20世紀最大の文学者ボルヘスが、独自の視点のもとに、自分の偏愛する166作品を単独で編集。世界5カ国で出版されている国際的なシリーズです。

2……ユニークな作品セレクション

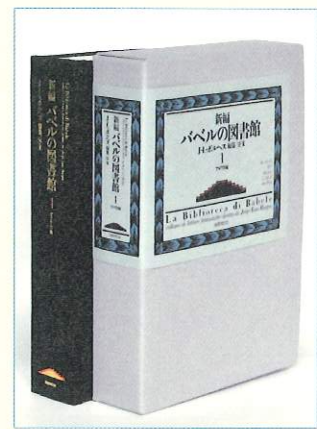
ポー、メルヴィル、カフカといった大作家はもちろん、ヒントン、パビーニ、ブロワといった知られざる作家や、千夜一夜物語、聊齋志異などからもセレクトされています。本シリーズ以外では読めない作品も多数収録しています。

3……ボルヘスの序文を収録

各巻頭にはボルヘス自身が書き下ろした序文が付されています。この卓抜な序文は作品を読み進む鍵ともなっています。

4……最高の訳者陣

日本語版は、種村季弘、矢川澄子、由良君美、中野美代子、池内紀ほかの、最高の訳者陣による翻訳を収めています。



●造本・体裁
A5判/上製バクラム装/函入り
各巻平均560頁/本文13級1段組み

●装幀
柳川真代 (Fragment)

●第1回配本
第1巻「アメリカ編」

【刊行特別価格】
定価5800円＋税
2012年8月23日発売

●第2回配本
第2巻「イギリス編I」

2012年10月発売/定価6500円＋税
以降、隔月刊行予定

完結予定/2013年6月
各巻定価/各5800円/6800円＋税
全巻揃い価格/38600円＋税

国書刊行会 創業40周年記念出版

新編 バベルの図書館

J・L・ボルヘス 編纂/序文

全6巻

巨匠ボルヘスが選ぶ比類なき
《世界文学図書館》

国書刊行会 〒174-0056 東京都板橋区志村1-13-15
電話:03-5970-7421 ファックス:03-5970-7427
http://www.kokusho.co.jp e-mail:sales@kokusho.co.jp

帖合・書店印

国書刊行会

新編バベルの図書館【全6巻】の定期購読を予約します。

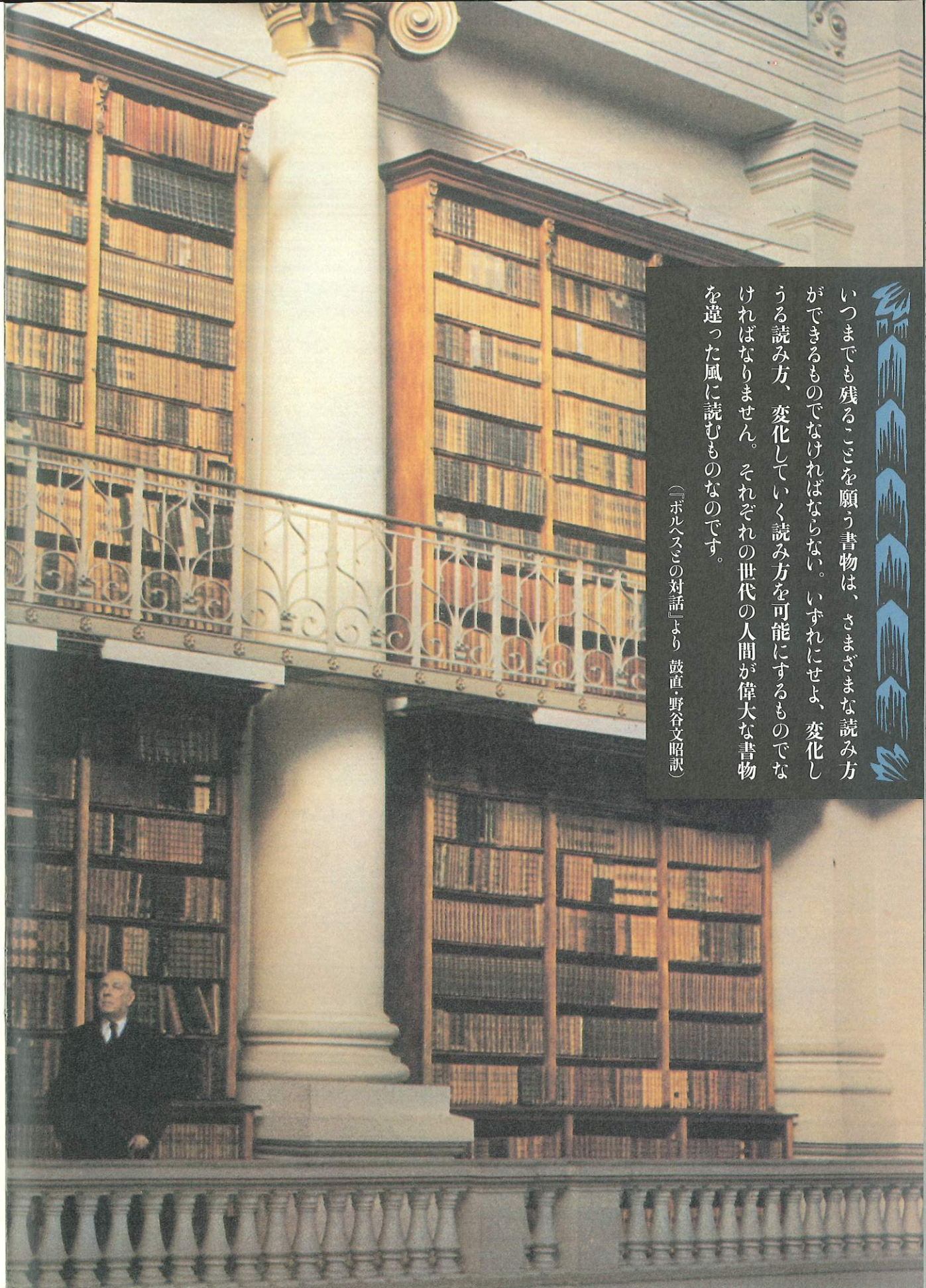
申込書
お名前
ご住所

お電話

*必要事項をご記入のうえ、書店へお渡しください。

いつまでも残ることを願う書物は、さまざまな読み方ができるものでなければならぬ。いずれにせよ、変化する読み方、変化していく読み方を可能にするものでなければなりません。それぞれの世代の人間が偉大な書物を違った風に読むものなのです。

(「ボルヘスとの対話」より 鼓直・野谷文昭訳)



●バベルの図書館について

《バベルの図書館》は、イタリアのフランコ・マリリア・リッチ社がアルゼンチンの巨匠ボルヘスに編纂を依頼した世界文学全集です。

幻想小説を集めた今までにない斬新なセレクションと、ユニークな視点を誇るこの文学全集は、一八七〇〜八〇年代に世界5か国（イタリア、フランス、ドイツ、スペイン、日本）で出版され、絶賛を博しました。日本語版は小社が一九八八年に刊行を開始し、一九九二年に完結をみえています。

この度刊行する《新編バベルの図書館》は、その日本語版をもとに、装いをあらため、再編集したものです。旧版は30巻で構成されていましたが、「新編」は国別に編集した合本として、全6巻構成となりました。

物語が秘めるふしぎな力、文学の持つつねに変わらぬ魅力を、多くの読者の方がたにお楽しみ頂ければと思います。

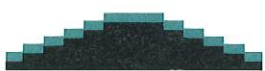
国書刊行会

●ボルヘスについて

一八九九年ブエノスアイレスに生まれる。教養豊かな家庭に育ち、年少よりヨーロッパ諸国を移り住んだ。六歳の頃から早くも作家を志望し、驚くべき早熟ぶりを示す。アルゼンチンに帰国後、精力的な文学活動を開始。一九六一年国際出版社賞を受賞。その後、著作は全世界で翻訳されている。20世紀を代表する作家の一人。

驚異的な博識に裏打ちされた、迷宮・鏡・円環といったテーマをめぐって展開されるその幻想的な文学世界は、日本でも多くの愛読者を持ち、全作品のほとんどが翻訳出版されている。一九八六年スイスにて死去。

小説に『伝奇集』『プロディーの報告書』『創造者』『汚辱の世界史』(以上岩波書店)『エル・アレフ』(平凡社)『砂の本』(集英社)、評論に『統審問』『七つの夜』(以上岩波書店)『エバリスト・カリエゴ』論議『ボルヘスのイギリス文学講義』『ボルヘスの北アメリカ文学講義』『ボルヘスの「神曲」講義』(以上国書刊行会)『永遠の歴史』(筑摩書房)、詩に『永遠の薔薇・鉄の貨幣』(国書刊行会)『ブエノスアイレスの熱狂』(水声社)、アンソロジーに『夢の本』(国書刊行会)『天国・地獄百科』(水声社)などがある。



La Biblioteca di Babele
collana di letture fantastiche diretta da Jorge Luis Borges



WELLS

ウェルズ 小野寺健訳
H. G. Wells
☆1866-1946。英国の作家・評論家。SFの祖。
「タイム・マシン」「世界史概観」。
白壁の緑の扉
プラットナー先生綺譚
亡きエルヴシャム氏の物語
水晶の卵
魔法屋

ワイルド 矢川澄子・小野協一訳
Oscar Wilde

☆1854-1900。英国の作家。「ドリアン・グレイの画像」「サロメ」。
アーサー・サヴィル卿の犯罪
カンタヴィルの幽霊
幸せの王子
ナイチンゲールと薔薇
わがままな大男

WILDE

サキ 中西秀男訳

Saki
☆1870-1916。英国の小説家。「奇妙な味」と呼ばれる
幻想的で風刺的な話を書いた。「獣と超獣」。

SAKI

無口になったアン夫人
お話の上手な男
納戸部屋
ゲイブリエル・アーネスト
トーバモリー
名画の額ぶち
非安静療法
やすらぎの里モーズル・バートン
ウズラの餌
あけたままの窓
スレドニ・ヴァシュター
邪魔立てするもの



チェスタトン 富士川義之訳
G. K. Chesterton

☆1874-1936。英国の小説家・批評家。
「ブラウン神父」ものの推理小説でも有名。

三人の黙示録の騎士
奇妙な足音
イズレイル・ガウの名誉
アポロンの眼
イルシュ博士の決闘

CHESTERTON

キプリング 土岐恒二・土岐知子訳

Rudyard Kipling
☆1865-1936。英国の作家。「ジャングル・ブック」。

祈願の御堂
サーヒブの戦争
塹壕のマドンナ
アラーの目
園丁

KIPLING

●幼いときみつけた壁の扉のむこうには美と幸福に充ちた魔法の園が垣間見えた。以来かれの前に、人生のときどきに同じ扉が現れる……
『白壁の緑の扉』収録のウェルズの巻。●つばめに頼んで、サファイヤで出来た自分の眼や体をおおう金箔を貧しい人びとにあたえる王子の像の話。童話『幸せの王子』を取めたワイルドの巻。●人間の言葉を話せるようになった猫は居ならぶ人びとの醜聞を次々とあばきたて、パーティはパニックに……。『トーバモリー』収録のサキの巻。●美しいチェスの遊戯を白い海道や白い軽騎兵、そして白い馬で武装したチェスタトンの代表作』とボルヘスが称えた『三人の黙示録の騎士』収録のチェスタトンの巻。●若い兵士は戦地で怖るべき光景を目撃した。死んだ叔母の幽霊が現れ、あの世で結ばれようと彼の上官を死の世界へ引きずりこもうとしていた……。『塹壕のマドンナ』収録のキプリングの巻。

【第2巻／イギリス編Ⅰ】 推理小説から童話まで全32編。

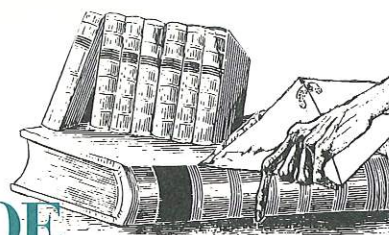
ISBN978-4-336-05528-6

HAWTHORNE

ホーソー 酒本雅之・竹村和子訳

Nathaniel Hawthorne
☆1804-64。アメリカの小説家。「緋文字」が名高い。

ウェイクフィールド
人面の大岩
地球の大燔祭
ヒギンボタム氏の災難
牧師の黒いパール



POE

ポー 富士川義之訳

Edgar Allan Poe
☆1809-49。アメリカの詩人・小説家。推理小説の祖。

「黒猫」「黄金虫」。
盗まれた手紙
塚のなかの手記
ヴァルドマル氏の病症の真相
群集の人
落し穴と振子

LONDON

ロンドン 井上謙治訳

Jack London
☆1876-1916。アメリカの作家。

動物小説「荒野の呼び声」で名高い。
マプヒの家
生命の掬
恥っかき
死の同心円
影と光



JAMES

ジェイムズ 大津栄一郎・林節雄訳

Henry James
☆1843-1916。アメリカの小説家。心理主義小説の

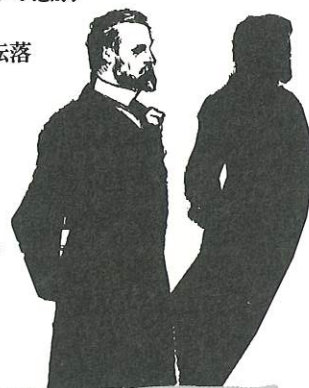
大家。「ある婦人の肖像」「ねじの回転」。
私生活
オウエン・ウイングレイヴの悲劇
友だちの友だち
ノースモア卿夫妻の転落

MELVILLE

メルヴィル 酒本雅之訳

Herman Melville
☆1819-91。アメリカの小説家。「白鯨」「ピエール」。

代書人バートルビー



◆収録作家・作品紹介 【第1巻／アメリカ編】 アメリカ発の幻想物語20編。

ISBN978-4-336-05527-9

●ある日突然に妻のもとから失踪し、大都会のなかで「宇宙の孤児」と化した一人の男の物語——《文学における最高傑作のひとつ》とボルヘスが称える『ウェイクフィールド』を収録したホーソーの巻。●幽霊船に乗って地球の極へ流される船員の驚異の告白『塚のなかの手記』を収録したポーの巻。●まったく逆の発想から透明人間になる方法をあみ出した二人の科学者が、宿命的な闘争をおこすSF的物語『影と光』を収めるロンドンの巻。●以前から互いの噂を聞き知り、出会っていれば堅く結ばれたであろうのにどうしても会うことのできない男女の不可思議な運命の物語『友だちの友だち』。人間心理の深淵を扱った、ジェイムズの巻。●生の徒労感を知り究めた一代書人を通して描く人間悲劇の書『代書人バートルビー』収録のメルヴィルの巻。

【第3巻／イギリス編Ⅱ】

ISBN978-4-336-05529-3

恐ろしい話とふしぎな話全19編。

◎死んだ魔女を侍女にした牧師の戦慄譚『ねじれ首のジャネット』収録のステイヴンソンの巻。◎「カフカの先駆的作品」とホルヘスが推奨する夢幻のような中世物語『カルカッソーネ』を収めたダンセイニの巻。◎（サバトの酒）と呼ばれる魔薬を服用したため、二目と見られぬ姿に変身する青年の怪談『白い粉薬のはなし』を収録したマッケンの巻。◎狩りの途中、閉ざされた谷に迷い入ったペルシアの王はひとりの老人に出会う……四次元と二次元の世界を検証する奇妙な物語『ペルシアの王』収録のヒントンの巻。◎オリエントの王の怖るべき地獄下りを描いたゴシック物語『ヴァテック』収録のベックフォードの巻。

STEVENSON

ステイヴンソン 高松雄一・高松禎子訳

Robert Louis Stevenson

☆1850-94。英国の小説家。
「ジキル博士とハイド氏」「宝島」。

声たちの島
巖の小鬼
マーカイン
ねじれ首のジャネット

DUNSANY

ダンセイニ卿 原葵訳

Lord Dunsany

☆1878-1957。アイルランドの劇作家・小説家。
幻想的な作風で知られる
「影の谷年代記」「ペガーナの神々」。

潮が満ち引きする場所で
剣と偶像
カルカッソーネ
ヤン川の舟唄
野原
乞食の群れ
不幸交換商会
旅籠の一夜



MACHEN

マッケン 南條竹則訳

Arthur Machen

☆1863-1947。英国の小説家。
怪奇小説家として有名。
「パンの大神」「三人の詐欺師」。

黒い石印のはなし
白い粉薬のはなし
輝く金字塔

HINTON

ヒントン 宮川雅訳

Charles Howard Hinton

☆1853-1907。英国の数学者。
四次元空間を研究した。

第四の次元とは何か
平面世界
ペルシアの王

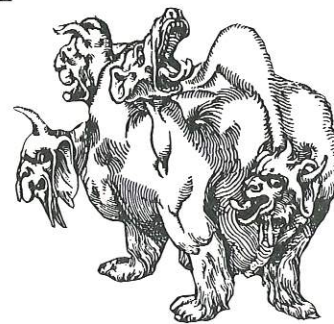
BECKFORD

ベックフォード 私市保彦訳

William Beckford

☆1760-1844。英国の文人。
奇人として知られ、奇書「ヴァテック」を残した。

ヴァテック



【第4巻／フランス編】

ISBN978-4-336-05530-9

エスプリと神秘が渦巻く全26編。

◎シリウス星の超特大巨人と土星の超巨人が地球を訪問する話『マイクロメガス』収録のヴォルテールの巻。◎愛の力によって亡妻の存在の幻を創り上げた伯爵は、ついにはその幻と天上的な抱擁をとげる……『ヴェラ』収録のリラダンの巻。◎地図帳、旅行案内、トランクなどを用意しながら、どこへ行くこうとしても常に列車に遅れ決して町から出る事のできない夫婦のふしぎな話『ロンジュモーの囚人たち』を収めたプロワの巻。◎若き大尉ドン・アルヴァーレは降霊術を試みる。魔法の円、砂の上の記号、呪文——すると巨大な駱駝の首の姿をした悪魔が現れた……『悪魔の恋』収録のカゾットの巻。

VOLTAIRE

ヴォルテール 川口顕弘訳

Voltaire

☆1694-1778。フランスの小説家・啓蒙思想家。
「哲学書簡」「カンディード」。

メモノン
慰められた二人
スカルマンタドの旅行譚
マイクロメガス
白と黒
バビロンの女王



ヴィリエ・ド・リラダン 釜山健・井上輝夫訳

Philippe Auguste de Villiers de l'Isle-Adam

☆1838-89。フランスの小説家・劇作家・詩人。
「残酷物語」「未来のイヴ」「アクセル」。

希望

ツェ・イ・ラの冒険

賭金

王妃イザボー

最後の宴の客

暗い話、語り手はなおも暗くて

ヴェラ

VILLIERS DE L'ISLE-ADAM



プロワ 田辺保訳

Léon Bloy

☆1846-1917。フランスの小説家・評論家。
過激なカトリック作家として知られる。
「絶望者」「貧しき女」。

煎じ薬

うちの年寄り

ブルール氏の信仰

ロンジュモーの囚人たち

陳腐な思いつき

ある歯医者へのおそろしい罰

あんたの欲しいことはなんでも

最後に焼くもの

殉教者の女

白目になって

だれも完全ではない

カインのもっともすばらしい見つけもの

BLOY

CAZOTTE

カゾット 渡辺一夫・平岡昇訳

Jacques Cazotte

☆1719-92。フランスの作家。フランス革命の際に
断頭台で処刑される。「千一無駄話」。

悪魔の恋



アルゼンチン短篇集 内田吉彦訳

イスール(ルゴネス)
鳥賊はおのれの墨を選ぶ(ピオイ=カサレス)
運命の神さまはどじなお方(カンセーラ/ルサレータ)
占拠された家(コルタサル)
駅馬車(ムヒカ=ライネス)
物(オカンボ)
チェスの師匠(ベルツァー)
わが身にほんとうに起こったこと(ベイロウ)
選ばれし人(バスケス)

RACCONTI ARGENTINI

LE MILLE E UNA NOTTE
Galland Burton

千夜一夜物語 ガラン版 井上輝夫訳
盲人ババ・アブダラの物語
アラジンの奇跡のランプ

千夜一夜物語 パートン版 由良君美訳
ユダヤ人の医者物語
蛇の女王



P'U SUNG-LING

蒲松齡 中野美代子訳

P'u Sung-Ling
☆1640-1715。中国、清代の文人。
怪異小説集「聊齋志異」の著者。

氏神試験/老僧再生/孝子入冥/幻術道士/
魔術街道/暗黒地獄/金貨迅流/狐仙女房/
虎妖宴遊/猛虎贖罪/狼虎夢占/人虎報仇/
人皮女装/生首交換(以上「聊齋志異」より)
夢のなかのドッペルゲンゲル
鏡のなかの雲雨(以上「紅樓夢」より)

ルゴネス 牛島信明訳

Leopoldo Lugones
☆1874-1938。アルゼンチンの詩人、小説家。
ボルヘスの師。「庭の黄昏」。

LUGONES

イスール
火の雨
塩の像
アブデラの馬
説明し難い現象
フランチェスカ
ジュリエット祖母さん

ボルヘス 鼓直訳

Jorge Luis Borges
☆1899-1986。アルゼンチンの詩人・小説家。
「伝奇集」「エル・アレフ」。

一九八三年八月二十五日

バラケルススの薔薇
青い虎
疲れた男のユートピア

BORGES

◆……旧版に収録されていた「ヴァテック・続篇」と「ボルヘス書誌・インタビュー」は、今回の新編には含まれません。



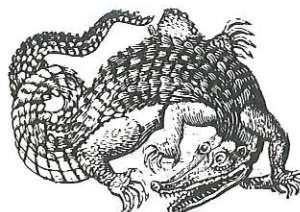
【第6巻／ラテンアメリカ・中国・アラビア編】
夢と奇想の40編。
◎現実の世界が幻想の世界に犯されていく不条理を描くコルタサル『占拠された家』を収録したアルゼンチン短篇集の巻。◎魔法を引き起こすふしぎなランプの話『アラジンの奇跡のランプ』を収録した千夜一夜物語ガラン版の巻。◎右手を切りおとされた世にも美しい若者の身上話『ユダヤ人の医者物語』を収める千夜一夜物語パートン版の巻。◎仙人、鬼、化け物などの怪異で奇抜な物語集『聊齋志異』の傑作を収録した蒲松齡の巻。◎猿の言語という考えにとり憑かれた私は、チンパンジーに対し発声器官の訓練をはじめが……『イスール』収録のルゴネスの巻。◎錬金術師パラケルススの奇跡を描く『バラケルススの薔薇』を収めたボルヘスの巻。



KAFKA

カフカ 池内紀訳
Franz Kafka
☆1883-1924。チェコスロバキアの小説家。
「変身」「審判」「城」。

禿鷹
断食芸人
最初の悩み
雑種
町の紋章
プロメテウス
よくある混乱
ジャッカルとアラビア人
十一人の息子
ある学会報告
万里の長城



RACCONTI RUSSI

ロシア短篇集 川端香男里・望月哲男・金澤美知子訳
鰐(ドストエフスキー)
ラザロ(アンドレーエフ)
イヴァン・イリイチの死(トルストイ)

マイリンク 種村季弘訳

Gustav Meyrink
☆1868-1932。オーストリアの作家。神秘小説「ゴーレム」で名高い。
J・H・オーベライト、時間一蛭を訪ねる
ナベルス枢機卿
月の四兄弟

MEYRINK

PAPINI

バビーニ 河高英昭訳
Giovanni Papini
☆1881-1956。イタリアの小説家・批評家。
未来派運動に参加。「行きつまった男」「キリスト伝」。

泉水のなかの二つの顔
完全に馬鹿げた物語
精神の死
〈病める紳士〉の最後の訪問
もはやいまのままのわたしではいたくない
きみは誰なのか?
魂を乞う者
身代わりの自殺
逃げてゆく鏡
返済されなかった一日



ALARCÓN

アラルコン 桑名一博・菅愛子訳
Pedro Antonio de Alarcón
☆1833-91。スペインの小説家。
「三角帽子」が名高い。

死神の友達
背の高い女



【第5巻／ドイツ・イタリア・スペイン・ロシア編】
怪奇とユーモアに満ちた物語29編。

◎アフリカの海岸で捕獲された一匹の猿が、さまざまな訓練によってヨーロッパ人の平均的教養を身につけ、自分の半生をアカデミーに報告する……『ある学会報告』収録のカフカの巻。◎人品いやしからぬ紳士のイワンはアーケード街の鰐に生きながら呑みこまれてしまう。だが彼を密ににぎる枢機卿と秘密結社の呪いの物語『ナベルス枢機卿』を収録したマイリンクの巻。◎ある日、私の前に、若い頃のもう一人の私が現れる……分身譚『泉水のなかの二つの顔』を収録したバビーニの巻。◎自殺をはかった靴職人の前に死神が現れた。死神は、彼にしばらくの命と願望の成就を約束する……『死神の友達』収録のアラルコンの巻。

ISBN078-4-336-05331-6

《新編バベルの図書館》全巻構成

第1巻 ●アメリカ編 第1回配本
〈ホーソン、ポー、ロンドン、ジェイムズ、メルヴィル〉
ISBN978-4-336-05527-9
定価5800円＋税【刊行記念特別価格】

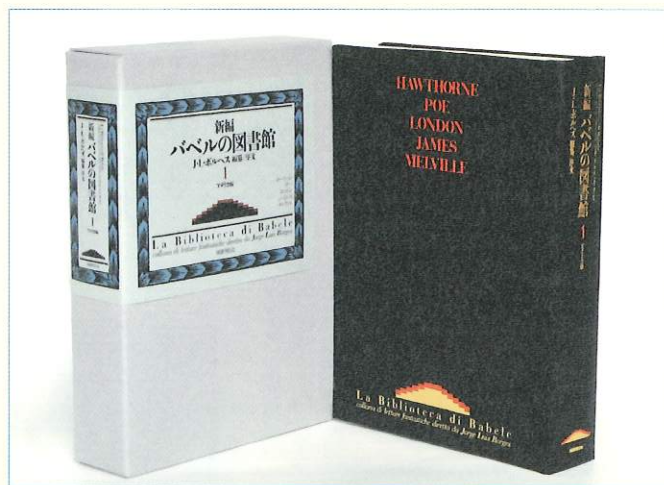
第2巻 ●イギリス編Ⅰ 第2回配本
〈ウェルズ、ワイルド、サキ、チェストン、キプリング〉
ISBN978-4-336-05528-6 定価6500円＋税

第3巻 ●イギリス編Ⅱ
〈ステューヴソン、ダンセイニ卿、マッケン、ヒントン、ベックフォード〉
ISBN978-4-336-05529-3 定価6500円＋税

第4巻 ●フランス編
〈ヴォルテール、ヴリエ・ドリラダン、プロワ、カゾット〉
ISBN978-4-336-05530-9 定価6500円＋税

第5巻 ●ドイツ・イタリア・スペイン・ロシア編
〈カフカ、ロシア短篇集、マイリンク、ハビーニ、アラルコン〉
ISBN978-4-336-05531-6 定価6500円＋税

第6巻 ●ラテンアメリカ・中国・アラビア編
〈アルゼンチン短篇集、千夜一夜物語ガラン版、千夜一夜物語バートン版、蒲松齡、ルゴーネス、ホルヘス〉
ISBN978-4-336-05532-3
定価6800円＋税【特大巻】



文学とは幸福というものの数ある多様な形態のうちの一つである。
(J・L・ボルヘス)

La Biblioteca di Babele
collana di letture fantastiche diretta da Jorge Luis Borges

【全巻購読者特典案内】 特製冊子『バベルの図書館を読む』 全巻購読の読者にもれなく進呈

【内容】旧版《バベルの図書館》に収録されていた月報(各4ページ)を合本復刻した約120ページの冊子。訳者たちによる書き下ろしエッセイを収め、《バベルの図書館》を読むためのサイドリーダーとして最適です。図版も多数収録しています。

*
《新編バベルの図書館》(全6巻)を全巻購読された方々に、もれなく無料で差し上げます。下記の方法でご請求下さい。ご請求後、2カ月以内にお届けします。

*
【請求方法】《新編バベルの図書館》の配本開始後、各巻の帯に刷り込まれる特典シールを切り取り、全巻分の計6枚を郵便葉書に貼って、ご住所・ご氏名を明記のうえ「国書刊行会営業部 新編バベルの図書館係」へお送り下さい。請求締切は最終回配本の6カ月後とします。

盗まれた手紙

良識にとつて、あまりにも悪賢いことほど不快なことはない。(セネカ)

一八**年秋、突風の吹きつける暗くなったばかりのある夕暮のこと、わたしは、パリのフォーブール・サン・ジェルマン地区デュノ街三十三番地の四階にある、わたしの友人C・オーギュスト・デュパンの奥の小さな書斎兼書庫で、デュパンと一緒に、瞑想と海泡石製のパイプという二重の贅沢を楽しんでいた。少なくとも一時間ほど、わたしたちは深い沈黙をつづけていた。たまたま誰かがこの有様を見たとしたら、部屋の空気をどんよりと濁らせている、もうもうたるパイプの煙の渦に、ただもう一心に注意を向けているとしか見えなかったかもしれない。しかし、少なくともわたし自身は、まだ夕闇の迫らぬ頃二人で話し合った事柄について、心のなかであれこれ思いめぐらしていたのである。つまりあのモルグ街の事件と、マリー・ロジェ殺害にまつわる謎のことを、である。それゆえ、部屋の扉がさつと開いて、わたしたちと旧知の間柄にある、パリ警察の警視総監G**氏が入って来たときには、ちょっとした偶然の一致のように思えたものだ。

わたしたちは心から彼を歓迎した。この男には軽蔑すべき点もあるが、なかなか面白いところもあるし、